

安全データシート (SDS)

作成 2021年10月7日
最終改訂 2024年4月18日

1.【化学物質等及び会社情報】

製品

製品の名称 30seconds ウィンドウ・ワンダー 1L

供給者情報

製造者 30 Seconds Ltd (ニュージーランド)

輸入者 アルタン株式会社

住所 東京都大田区東糀谷3-11-10

マーケティング室 開発企画課

電話番号 03-3743-5705

FAX番号 03-3743-5706

緊急連絡先 同上

2.【危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 区分4

健康に対する有害性

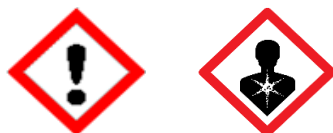
皮膚刺激性 区分3

感作性/皮膚 区分1

生殖毒性 区分2

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、
上記以外の項目は、現時点で「分類できない」又は「区分に該当しない」である。

絵表示又はシンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報

引火性液体

軽度の皮膚刺激

アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

注意書き

使用前にラベルをよく読むこと。

【安全対策】

使用前に取扱説明書入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

ミスト/蒸気の吸入を避けること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を着用すること。

【救急処置】

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 皮膚(または髪)に付着した場合:皮膚を大量の水と石鹼で洗うこと。
 ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。
 皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
 皮膚刺激または発疹が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
 火災の場合:消火にドライケミカル、泡、二酸化炭素を使用すること。
 ただちに医師に連絡すること。

【保管】

施錠して保管すること。
 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国/地域情報

国内法で規定のある場合、並びに、地域で規定のある場合はその規定に従う。

3.【組成・成分情報】

単一製品・混合物の区別 混合物
 成分及び含有量

化学名	含有量(wt%)	CAS No.
エタノール	5%未満	68424-85-1
陰イオン系界面活性剤	1%	-
水	非公開	-
危険有害性に該当しない その他の成分	非公開	-

4.【応急処置】

目に入った場合 清浄な水で15分以上洗眼する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 医師の手当てを受けること。
 皮膚に付着した場合 水で洗い流すこと。汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
 医師の手当てを受けること。
 吸入した場合 直ちに空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が困難な場合、医師の手当てを受けること。
 飲み込んだ場合 無理に吐かせないこと。意識障害やその兆候のある人に液体を飲ませてはならない。
 必要に応じて医師の手当てを受けるか、中毒情報センターに連絡をすること。

5.【火災時の措置】

消火剤 粉末消火器、泡消火器、二酸化炭素
 特有の危険有害性 火災の熱を受けた容器は、爆発する恐れがある。可能であれば、容器を火の通り道から外すか、水をかけて冷却し、加熱を避ける。
 消化を行う者の保護 自給式呼吸器、安全ブーツ、耐火服、耐火手袋、耐火帽、耐火メガネ

6.【漏出時の措置】

少量の場合 作業の際には皮膚、眼、呼吸器を保護する適切な不浸透性保護具を着用すること。
 乾燥砂、土などに含ませて回収する。
 大量の場合 排水溝、下水溝、水流への流入を防ぐ(流入が起きてしまった場合、直ちに自治体に通報する)。
 土、砂、その他不活性物質の吸収剤を使用する。火災や環境上の問題を引き起こす可能性があるため、こぼれた液の清掃にはぼろ布は推奨できない。
 適切なラベルが貼られた容器またはドラム缶に回収して密封し、廃棄する。農作物、下水道、水路などを汚染した場合は、地元の緊急機関に連絡する。
 モップで拭き取り、回収可能な物質をラベル付きの容器に集めて、リサイクルまたは回収する。
 可能な限り容器をリサイクルする。
 廃棄の際は法律、自治体の規制に準拠すること。

7.【取り扱い及び保管上の注意】

取扱い 使用前にラベルをよく読むこと。

- 容器を損傷しないように取り扱うこと。
 使用後は速やかに安全な場所に戻すこと。
 使用後は必ずキャップをすること。
 炎や高温の場所に近づけないこと。
 環境への流出を避けること。
 適切な不浸透性の保護衣を着用すること。
 保管 密閉された容器に入れ、熱や着火源から離れた涼しい場所で保管すること。

8.【暴露防止及び保護措置】

- 設備対策 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
 保護具
 目の保護 保護メガネまたはゴーグルを着用する。コンタクトレンズの着用は避ける。
 皮膚・身体の保護 繰り返しまたは長時間の皮膚への接触を避けること。
 オーバーオール、ゴム長靴、不浸透性の手袋を着用すること。
 飲食をする前に、保護服を脱ぎ、露出した部分を石鹸と水で洗うこと。
- ※ 保護具はいずれも不浸透性のものを使用する。

9.【物理的及び化学的性質】

状態	液体
色調	半透明
臭気	特有の芳香
pH	7.4~7.6
溶解度	水に可溶
沸点	データなし
蒸気密度	データなし
融点	データなし
比重	0.992
蒸気圧	データなし
その他	-

10.【安定性及び反応性】

- 安定性 通常の保管状態においては安定である。
 避けるべき条件 容器を開放したまま放置するのは避けること。
 極端な高温や裸火
 可燃性物質の近くでの保管
 混触危険物質 酸化性物質
 危険有害な分解生成物 一酸化炭素・二酸化炭素

11.【有害性情報】

- 製品としてのデータはないため、原料からの推定データを記載する。
 急性毒性/経口 原料の加算式判定から区分に該当しないとした。
 /経皮 データ不足のため分類できない。
 /吸入 データ不足のため分類できない。
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 原料のカットオフ値判定により区分3とした。
 重篤な眼の損傷・眼刺激性 データ不足のため分類できない。
 皮膚感作性 原料のカットオフ値判定により区分1とした。
 生殖細胞変異原性 データ不足のため分類できない。
 発がん性 データ不足のため分類できない。
 生殖毒性 原料のカットオフ値判定により区分2とした。
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) データ不足のため分類できない。
 特定標的臓器毒性(複数ばく露) データ不足のため分類できない。

12.【環境影響情報】

- 水生生物有害性/急性 データなし
 生体蓄積性 データなし
 分解性 データなし
 土壌 データなし

13.【廃棄上の注意】

容器を廃棄するにはよく水で洗うこと。
関連法規並びに地方自治体などの基準に従って適切な処分を行なうこと。

14.【輸送上の注意】

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国際規制

この製品はIMDG、IATAにおいて危険有害性に該当していない。

海洋汚染物質 非該当

15.【適用法令】

化学物質管理促進法	非該当
化審法	非該当
船舶安全法	非該当
労働安全衛生法	表示対象物質(エタノール) 通知対象物質(エタノール) リスクアセスメント対象物質(エタノール) 皮膚等障害化学物質

16.【その他の情報】

記載内容の問い合わせ先
アルタン株式会社
住所 東京都大田区東糞谷3-11-10
担当部門 マーケティング室
電話番号 03-3743-5705
FAX番号 03-3743-5706

改訂履歴

作成	2021年10月7日
改訂	2022年4月13日
最終改訂	2024年4月18日

注意

- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
 - ・注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たな用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
 - ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。
 - ・ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。